

43

一般社団法人 ボディジャンプ



設立の趣意

乳幼児から中高年全ての人々が、心身ともに元気で健康であるために、スポーツ文化の復興、スポーツの普及・育成・競技力に関する事業を行い、生涯学習・健康増進に寄与します。人と人のふれあい、つながり、心や社会性を育む事業にも力を注ぎ、世代を超えたコミュニティづくり、地域の活性化にも貢献していきます。

シンボルマーク

身体を表記した「b」これは様々なスポーツ、目標、想いを胸に、家族や仲間と一緒に元気にジャンプして上へ伸び輝いていくことをイメージとしています。BODYJUMP も日々進化を続ける形をあらわしています。

クラブ名の由来

BODY JUMP (Body・Bone・Beautiful・Best・Join・Joy・Jump)。一人一人の個性を大切に、心と体をつなぎ、人と人をつなぎ、心も体も思わず弾んでしまうような楽しいクラブでありたいという7つの思いから生まれました。

基礎 DATA

会員数	75名	●男性	30名
		●女性	45名
●幼児	35名	●小学生	17名
●一般	23名		

住所：〒981-1232

名取市大手町五丁目 6-1

名取市市民活動支援センター貸事務室F

TEL：090-1377-5194

E-mail：info@body-jump.com

URL：http://www.body-jump.com

対象エリア：名取市近郊

対象エリアの人口：77,124人

教育環境：小学校／11校 4,608名

中学校／5校 2,290名

高校／3校 1,710名

設立年月日：平成27年7月7日

設立母体：一般社団法人ボディジャンプ

指導者数：総数25名(有資格者／22名)

(無資格者／3名)

設立の過程

●平成 26 年度

B J (ピージェイ) 設立。

市民センター・児童館・保育園・幼稚園・学校・発達支援センター・スポーツクラブ・サークルで委託事業の一環として、赤ちゃんから高齢者までの運動指導を行う。また、自主開催事業として、「親子ピクス」「キッズピクス」など乳幼児から小学生まで家族で楽しめる教室、イベントも開催する。

●平成 27 年度

一般社団法人設立に向け準備委員会を開催。

総合型地域スポーツクラブの視察をきっかけに、総合型地域スポーツクラブ一般社団法人としての設立に向け協議。準備。

一般社団法人「ボディジャンプ」設立。

総合型地域スポーツクラブ一般社団法人「ボディジャンプ」設立。

●平成 28 年度

活動拠点でもある名取市に事務所を移す。

活動プログラム

スポーツ・レクリエーション種目

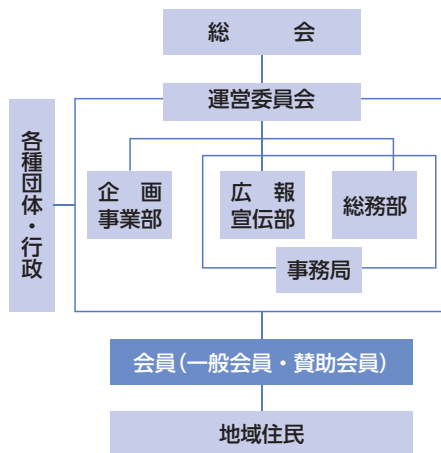
(教室)

親子ピクス、こどもカラダづくり教室、かけっこ達人塾、感覚フィットネス、美背中・美脚ママエクササイズ、ボクシングピクス、バレトン、高齢者身体づくり教室、ヨガ、リフレッツシュビラティス、アクアピクス、水中歩行、バランスボール教室

(イベント)

スポーツ教室、持久走攻略法、ボール投げのコツをつかもう、ドッジビーのコツをつかもう、親子体力テストワンランクアップ、ミニ運動会、運動会のコツをつかもう、ピョンピョンバランスボール、逆上りにチャレンジ、スラックラインを体験しよう、ドッジビー指導者講習会、リズムダンスを体験しよう

組織図



活動施設

市町村スポーツ施設

名取市体育館

市町村公民館等施設

名取市・仙台市の公民館、市民センター、コミュニティセンター、児童館、保育園

民間その他の施設

スーパースポーツゼビオあすと長町店「ゼビオスポーツパーク」、STUDIO BRIGHT、FUT MESSE 名取

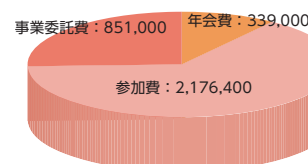
設立による効果等

- 地域住民間の交流が活性化した
- 世代を超えた交流が生まれた
- 地域の連帯感が強まった
- 地域が活性化した
- 地域で子どもたちの成長を見守る機運が高まった
- 元気な高齢者が増えた
- 子どもたちが明るく活発になった
- 地域住民のスポーツ参加機会が増えた
- 特に変わりがない



活動費

予算総額：3,366,400円



クラブ中の単位：円

会費内訳(年会費)

未就学児	1,000円
小学生・中学生・高校生	2,000円
一般	5,000円
賛助会員	5,000円

